

# 名古屋YMCA120周年記念募金

## 日和田高原キャンプ場リニューアルプロジェクト

この先も、日和田キャンプ場を守り続けていきます



1 すべての子どもたちに  
自然体験を



2 ユースリーダーの育成



3 自然の中で家族がつながる



4 様々な世代の活躍と交流

名古屋YMCA120周年日和田委員会

## 募金使途

1982年6月、名古屋YMCA80周年記念事業として日和田高原キャンプ場のメインロッジ及びキャンプエリアの造成が竣工しました。1983年に、キャンプ場が本格的にオープンし、2023年には開設40年を迎えます。

青少年の野外教育の場として活用されてきたこのキャンプ場は、2016年から「すべての子どもたちに自然体験を」をテーマにおき、子どもの貧困という社会課題に向けたキャンプを実施、近年はファミリーキャンプの需要が増加してきています。現在、5月リーダートレーニングにオープンし、6月～9月まで子どもたちやファミリーでにぎわっています。

40年をむかえる今、大人数の利用形態から、家族での利用、低学年層が主体となってきたことへの対応が求められています。

そこで名古屋YMCA120周年、日和田キャンプ場40周年の記念事業として、日和田高原キャンプ場をより積極的に活用するためのリニューアルを計画し、その実現のために募金を行います。

### **メインロッジ周辺の整備・改修** <初心者・低学年が利用しやすいように>

- ・ファミリー層を捉えるための清潔なトイレとシャワールの改修
- ・メインロッジ周辺のテントサイト整備

### **特色あるキャンプの実施** <リーダーシップを育むために>

- ・貧困児童を含む“すべての子どもたちに自然体験を”学童キャンプの継続実施
- ・キャンプ場整備への取り組み（日和田大自然倶楽部の発会）
- ・従来のキャンプ以外の新しい取り組み
  1. 環境への取り組み “薪割りキャンプ”
  2. ユースリーダーが考える “新しいキャンプ”
  3. リーダーOBGによる “Re-Unionキャンプ”
  4. 火祭りを再び “クロージングキャンプ”

### **DIYルールの改修** <ボランティアによるキャンプ場整備のために>

- ・様々なワークが可能となる工具及び備品を整備します。
- ・旧ボイラーを撤去し、DIYルームとします。

## 募金期間

2022年**1月15**日～2023年**1月15**日

## 目標金額

**1000**万円

## 振込先

三菱UFJ銀行（普通） きよなみ支店(店番：804)  
1117960  
公益財団法人名古屋YMCA